



プログラム

■ S.ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18 ピアノ独奏:辻田 祐希

SERGEI RACHMANINOFF PIANO CONCERTO NO.2 IN C MINOR OP.18

■ A.ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」

ARAM KHACHATURIAN MASQUERADE SUITE

■ I.ストラビンスキー:バレエ組曲「火の鳥」1919年版

IGOR STRAVINSKY THE FIREBIRD SUITE (1919 VERSION)

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※学生券はご入場の際に学生証のご提示をお願いいたします。
※やむを得ず曲目、出演者を変更する場合がございます。

主催:神戸フィルハーモニック第81回定期演奏会実行委員会
共催:一般社団法人 神戸フィルハーモニック協会
公益財団法人 神戸市民文化振興財団

協力:神戸フィルハーモニック後援会
助成:兵庫県芸術文化協会[令和3年度次世代応援舞台芸術支援事業]
お問合せ:神戸フィルハーモニック(富野) 090-9613-6268

魅せます！

美しいメロディーと神戸フィルサウンド

令和3年度は新型コロナウイルスに振り回された一年となりました。そして、私たち神戸フィルも大変な想いで活動を続けました。その中でも一番大変だったこと…そう、第81回定期演奏会の延期でした。

一時は中止の文字が頭をかすめましたが、後援会の皆さまのご支援、そして何より聴衆の皆さまの励ましと応援により、第81回定期演奏会を開催することになりました。皆さまへ感謝の念しかございません。

曲目は、予定していた3曲を演奏いたします。美しいメロディーが印象的な楽曲を神戸フィルの豊かなサウンドで、そして何より、オーケストラの醍醐味である生演奏の空気感と音圧、ライブ感を存分にお愉しみいただければと思います。

まだまだ出口の見えない新型コロナウイルスの状況。いつになれば普通に演奏会を楽しむことが出来るのか不安になる日々ですが、日々の練習から可能な限り感染対策を実施することは勿論のこと、当日も皆さまを少しでも安全にお迎え出来るように準備して参ります。皆まと会場でお会いできることを心待ちにしております。

神戸フィルハーモニック団員一同

次回演奏会予告

第83回定期演奏会

2022年6月26日(日) 14:00開演/13:30開場 神戸文化ホール

| 出演 | 未定

| 曲目 | 未定

| 入場料 | 一般前売2,500円(当日3,000円) 学生1,000円(前売、当日共)

| チケット発売場所 | (発売日 3月18日(金)10:00~予定)

■神戸文化ホールプレイガイド TEL 078-351-3349

■イープラス <http://eplus.jp>



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

辻田 祐希 YUKI TSUJITA

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業、同大学院修士課程を修了。ロシア音楽に魅了され、大学院在籍中はムソルグ斯基の「展覧会の絵」について研究をした。修了時にピアノ演奏優秀者に選出される。第1回宝塚ベガ学生ピアノコンクール第1位、併せて宝塚演奏家連盟特別賞受賞。第23回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール優秀賞受賞。東京と大阪にてソロリサイタルを開催。オーケストラとモーツアルトのピアノ協奏曲第25番、ガーシュウィンのラプソディー・イン・ブルーを協演。オペラや歌曲、器楽の伴奏を数多く行い、各地で演奏活動を展開している。イタリアへの短期留学を重ねながらコレベティートルの研鑽も積んでいる。これまでにピアノを真木利一、小出ひろみ、田辺緑、渡辺健二、有森博の各氏に、ドリツィートをヘルムート・ドリチュ、マルクス・ハドゥラの各氏に、オペラ伴奏を森島英子、レオナルド・カタラノットの各氏に師事。日本演奏連盟会員。聖徳大学音楽学部講師、神奈川県立相模原弥栄高等学校非常勤講師、昭和音楽大学講師。



朝比奈 千足 CHITARU ASAHINA



朝比奈 千足 CHITARU ASAHINA

県立神戸高校を経て慶應義塾大学卒業後ただちに渡独。1971年、ベルリン国立高等音楽学校(現芸術大学)を卒業後、クラリネットリサイタルをベルリンで開催し、クラリネットの独奏者としてデビュー。帰国して1975年に大阪フィルハーモニー交響楽団の欧州演奏旅行にソリストとしてスイス、ドイツ、オランダなど11都市で協奏曲を演奏した。1976年に指揮研修のため再び渡独、ベルリン国立歌劇場の音楽監督スイットナーの指揮助手を務める。翌77年に帰国し、大阪フィルハーモニー交響楽団と東京都交響楽団を指揮して日本でデビューした後、全国各地において本格的な指揮活動を展開する。1979年に神戸市のオーケストラ設立計画に参画し、神戸フィルハーモニックの結団とともに音楽監督および常任指揮者に就任する。2009年に神戸市より文化賞を受ける。2015年、オーストラリア政府よりオーストラリア名誉勲章を授与される。

神戸フィルハーモニック KOBE PHILHARMONIC

神戸市民のオーケストラとして神戸市により設立された神戸フィルハーモニックは、1979年4月、朝比奈隆氏をはじめとする多くの文化人や実業家によって設立された「神戸市交響楽協会」を運営母体にその活動を開始した。オーディションによりプロ・アマ問わず腕利きのプレイヤーが集結、他に類を見ない新しいスタイルのオーケストラとして、1980年1月、神戸文化ホール大ホールにてデビューコンサートを実施。以来、年2回の定期演奏会、ニューカマークンサートに加え、依頼演奏や小編成によるサロンコンサートなど、各地で精力的に演奏活動を展開している。また、創立当初から朝比奈千足が音楽監督兼常任指揮者を務め、一貫した音楽性と表現力で同団を牽引し、豊かな神戸フィルサウンドを創造し続けている。1995年、阪神淡路大震災後、同団や団員も被災者でありながら各地で慰問演奏を実施。2011年、東日本大震災発生後、復興への思いと感謝の意を込め、チャリティーコンサートを実施し、その収益金を東日本あしなが育英会等へ付与。南三陸町歌津地区や南相馬市へ訪問演奏するなど現在もその活動を継続している。1997年、神戸市文化活動功労賞を受賞。2020年、創立40周年を迎えた同団は、「神戸市民のためのオーケストラ」として、上質で安価なクラシック音楽とオーケストラの魅力を全国に発信し続ける。

後援会ご入会のお願い

神戸フィルハーモニックの後援会にご入会いただき、神戸フィルを応援していただけませんか？
皆さまのご協力をお願いいたします。

年会費 6,000円(1口以上)

特典

- ①年2回の定期演奏会及び、ニューカマークンサートへのご招待
- ②会員証の発行
- ③定期演奏会のプログラム、ホームページへのご芳名の記載

入会方法

右記のコードからお申込みいただくか、
<http://www.kobephilharmonic.jp/kouenkai.htm>へアクセスの上、
お申込みフォームからご送信ください。



ご来場の皆さまへ新型コロナウイルス感染予防に対するお願い

- ①外出前に検温をしてください。体温が37.5度以上ある場合は、外出をお控えください。
- ②神戸文化ホール館内は必ずマスク着用をお願いいたします。
- ③座席確保のために開場前にお並びになりますと、エントランス等が「密」になります。お席は十分にございますので、開場前のご来館はお控えください。
- ④来館時、ロビー等で「兵庫県新型コロナ追跡システム」への登録をお願いいたします。
- ⑤飛沫感染予防の観点から、ロビーや客席での会話は極力お控えください。また、来館後はご着席いただき、開演までお静かにお待ちください。
- ⑥飛沫感染予防観点から、終演後、出演者によるお見送等は行いません。樂屋訪問もお断りいたします。また、差入れ等のお預かりも致しかねます。悪しからず、ご理解ください。
- ⑦終演後の出待ち等はお控えください。

皆さまの新型コロナウイルス感染予防へのご協力を宜しくお願い申し上げます。



神戸市文化振興財団

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分 ●JR「神戸駅」徒歩10分
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

Happy * Friendly * Open mind